

平成23年篠山市政10大ニュースの解説

1 丹波篠山ふるさと大使に委嘱状を交付（1月19日）

篠山ゆかりの著名人の皆さんに篠山の魅力をPRしてもらうため、「丹波篠山ふるさと大使」を創設し、平成23年1月19日、歌手の白石乃梨さん、講談師の旭堂南佐衛門さん、映画監督の西垣吉春さんらに委嘱状を交付しました。現在、落語家の桂文珍さん、俳優の赤井英和さんら13人、3団体の皆さんに「丹波篠山ふるさと大使」として就任いただいています。

また、8月16日には「デカンショだよ！丹波篠山ふるさと大使全員集合」を開催しました。

1 篠山城跡の南堀、西堀を清掃（1月22日、12月10日）

観光名所としての篠山城跡の堀を復活させるため、市職員による「篠山城跡公園の堀浄化プロジェクトチーム」を平成21年に結成しました。浄化に効果的とされる池干しを行うため、堀の水抜きをし、平成23年1月22日には南堀を、12月10日には西堀の清掃作業を市民の皆さんとともに行いました。

1 酒井隆明市長2期目スタート（2月25日）

任期満了に伴う篠山市長選挙の投開票が平成23年2月20日に行われ、酒井隆明市長が再選されました。翌21日の初登庁後の記者会見で酒井隆明市長は、「篠山の時代」をつくるため、財政再建を前進させ、定住促進、企業誘致、農都創造、子育て環境の充実などの抱負を述べられ、2期目がスタートしました。

1 東日本大震災支援活動（3月13日～）

東日本大震災の被災地を支援するため、平成23年3月13日、災害時相互応援協定を結んでいる岩手県一関市への救援物資の搬送を皮切りに、義援金募集、市民ボランティア派遣、宮城県南三陸町への市職員派遣、丹波焼の提供などを行いました。特にお米プロジェクトとして、市民から新米の提供を受け、ボランティアの協力を得て、10月には南三陸町のすべての仮設住宅に新米を直接、届けました。

また、広域災害発生時において自治体間同士のネットワークづくりを進めるため、千葉県館山市や秋田県大館市との間で、災害応急対策活動の相互応援に関する協定を締結しました。

1 副市長、教育長の就退任（3月16日、4月1日）

任期満了に伴い金野幸雄副市長が平成23年3月16日に退任され、新しい副市長には平野齊・前政策部長が平成23年4月1日付けで就任しました。

次に、任期満了に伴い河南秀和教育長が平成23年3月31日に退任され、臨時教育委員会での教育長任命を受け、新しい教育長には前川修哉・前城東小学校長が平成23年4月1日付けで就任しました。

1 たんば田園交響ホールがリニューアルオープン（4月3日）

丹波地域の文化芸術の拠点施設と位置づけられ、兵庫県の施設として昭和63年4月にオープンした「たんば田園交響ホール」。市民の皆さんに、より快適に鑑賞、利用していただけるよう、客席や楽屋、トイレのバリアフリー化などの大規模改修を行い、兵庫県から移譲を受け、「篠山市立たんば田園交響ホール」として生まれ変わりました。

1 兵庫県立篠山東雲高等学校が開校（4月8日）

兵庫県立篠山産業高校の分校であった東雲校が、兵庫県立篠山東雲高等学校として独立校となり、平成23年4月8日に開校しました。少子化が進むなか、分校が独立校となる例は数少ない例であり、農業クラブの全国的な活躍や特産物の研究、地域との連携など、特色ある教育が評価されたと言えます。農都篠山を担う魅力ある高等学校として、連携と支援に努めていきます。

1 住宅リフォーム助成事業を実施（7月～10月）

市内産業の活性化と市民の皆さんの生活環境の向上を図るため、市内業者で住宅の修繕や補修を行う場合、経費の一部を助成する住宅リフォーム助成事業を実施しました。第1次、第2次あわせて合計100件の募集に対して222件の応募があり、実施後のアンケート結果では、業者、市民からも大変、好評であり、経済対策、住環境対策両面から一定の成果がありました。

1 篠山中学校野球部が兵庫県中学校軟式野球新人大会で初優勝（10月23日）

第45回兵庫県中学校軟式野球新人大会が平成23年10月22日～23日、神戸市北区のあじさいスタジアム北神戸で開催され、篠山中学校野球部が見事、優勝しました。篠山市の中学校が優勝したのは、この大会始まって以来初めてのことであり、まさに歴史的な快挙です。市民にとっても、大きな喜びであり、誇りです。さらなる活躍を期待しています。

1 世界平和アピール七人委員会が講演会・シンポジウムを開催（11月12日～13日）

篠山市今田町出身で出版社「平凡社」を創業された下中弥三郎（故人）さんらが中心となり結成された「世界平和アピール七人委員会」の講演会やシンポジウムなどが平成23年11月12日～13日、市内各所で開催され、平和へのアピールを篠山から発信しました。